



2017年7月28日

各 位

会 社 名 雪印メグミルク株式会社
代表者名 代表取締役社長 西尾 啓 治
(コード番号 2270 東証第1部・札証)
問 合 せ 先 広報IR部長 渡 辺 滋
(TEL 03-3226-2124)

当社磯分内工場への設備投資に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、国産乳製品の製造拠点である磯分内工場に設備投資することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 当該設備投資の目的

(1) 中長期経営計画における位置付け

本年5月11日に公表した「雪印メグミルクグループ長期ビジョン2026」および「雪印メグミルクグループ中期経営計画2019」に基づき、北海道における生産体制を整備し、国産乳製品の安定的な生産により事業競争基盤の強化を進めます。

(2) 該当設備の状況と設備投資の必要性

- ① 磯分内工場は、1960年に操業を開始した当社におけるバター、生クリームおよび脱脂粉乳製造の主力工場であります。
- ② 既存製造棟は狭隘で老朽化も顕著であり、設備運用上の制約が大きいため、将来に亘り生産機能を維持・強化するためには、建物および製造機器も含めた設備全般の刷新が必要であります。
- ③ 当該設備投資においては、今後の新規製造ラインの機能付与等も可能とする建物レイアウトや設備能力設定等を工夫するとともに、省人化、自動化設備等を活用し生産の効率化を追求してまいります。

2. 設備投資の概要

| 項 目 | 内 容 |
|---------|---|
| 設備投資の内容 | (1) バター製造等に関わる新棟の建設（事務・厚生設備、生乳受け入れ設備等を含む） (2) ユーティリティ設備に関わる新棟等の建設（ボイラ、受配電設備、冷凍機、用排水処理設備等を含む） |
| 投資額 | 約200億円 |

| | |
|------------|--|
| 延床面積(投資後) | 約 29,000 m ² (内 新設分 約 23,000 m ²) |
| 新製造棟での生産品目 | バター、生クリーム、脱脂濃縮乳 |
| 生乳処理能力 | 210,000t/年 |
| 稼動開始予定 | 2020 年度下期 |

3. 業績予想について

当該設備投資による当期の業績に与える影響は軽微です。

以上

【添付資料】

雪印メグミルク(株) 磯分内工場の概要

| 項目 | 内容 |
|--------|--------------------------|
| 所在地 | 北海道川上郡標茶町字熊牛原野 15 線東 1-3 |
| 敷地面積 | 58,832 m ² |
| 操業開始 | 昭和 35 年 (1960 年) |
| 従業員数 | 89 名 |
| 主な生産品目 | バター、生クリーム、脱脂粉乳、脱脂濃縮乳 |

※従業員数は 2017 年 6 月時点